

仙台市議会だより

Sendai city assembly

令和7年
第4回定例会号

No.211

令和8年2月発行
発行 仙台市議会
編集 仙台市議会
広報委員会



咲き誇る、
桜の名所。

春季の西公園

明治8年に開園した市内で最も古い都市公園。4月になると多くの人が花見に訪れる市内屈指の桜の名所です。

TOPICS

市議会だよりのデザインが新しくなりました

年4回発行の市議会だよりのデザインが、今回発行分から新しくなりました。縦書きから横書きへ、質疑・質問者のインターネット議会中継にリンクする二次元コードの掲載など、より見やすく、親しみやすいデザインで、皆さんに市議会の情報をお届けします。ぜひご覧ください。

可決 物価高対策を中心に総額約209億円の補正予算を可決

令和7年度補正予算が可決され、継続する物価高に対する生活者支援として、「みやぎポイント」3,000円分の発行や上下水道料金の減免などが実施されることになりました。

可決 市議会から国へ意見書を提出

SNS等の偽・誤情報、誹謗中傷等への対策強化を求める件、米の安定供給体制の確立と農業基盤強化に向けた施策の推進を求める件、脳脊髄液漏出症患者の救済を求める件の3件を全会一致で可決し、国へ提出しました。

令和7年度補正予算や 市長等の給与に関する条例の改正 など37件の議案等を可決しました。



議長 野田 譲



副議長 加藤 けんいち

市民の皆さんに新春のごあいさつを申し上げます。

昨年は、世界防災フォーラム2025などの国際会議が開催され、仙台の防災への取り組みが世界に発信されました。また、青葉まつりや仙台七夕まつりの人出がコロナ禍前の水準まで回復するなど、まちに活気が戻る一年となりました。

一方で、米価・物価の高騰やツキノワグマによる被害の発生など、市民生活に不安をもたらす課題も顕在化しています。

市議会では、給食費無償化など子育て施策の充実、物価高対策、都心部再開発の推進などの喫緊の課題について、皆さんの声を市政に届けるとともに、より身近で開かれた議会を目指し、情報発信や主権者教育の充実に取り組みます。

本年も、安全・安心な暮らしと仙台の未来を切り拓くため、全力を尽くしてまいります。皆さまのご健康とご多幸をお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

第4回 定例会会期日程

令和7年第4回定例会は、
次のとおり開催されました。
12月2日 本会議(提案理由説明)
12月8日～12日
本会議(代表質疑・一般質問)

12月15日 常任委員会
12月17日 本会議(委員長報告、採決)

次回の定例会は、
2月6日(金)
開会予定です。

仙台市議会では、ホームページやX、Instagramで議会の情報を発信しています。市議会ホームページからは、YouTubeなどでの議会中継(ライブ・録画)や会議日程、会議結果、会議録などがご覧いただけます。ぜひご覧ください。

仙台市議会 検索

ホームページ



X (旧Twitter)



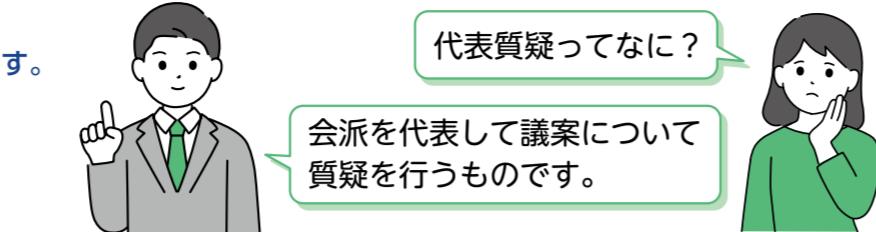
Instagram



代表質疑

代表質疑のうち、
主なものを掲載しています。

中継映像はこちら



自由民主党

内藤 良介 議員



防災庁誘致に向けて一層力を入れて取り組むべき

Q 防災庁の東日本への地方拠点設置にあたり、東日本大震災の経験と教訓を基に防災環境都市づくりを進めている本市への誘致を。

A 国は国内2カ所の地方拠点等の設置を検討しており、県と共に改めて国に直接要望する。地方拠点等が本市に設置されることで、東日本大震災で培われた知見が国全体の施策に生かされるとともに、国との連携により本市の防災減災力の向上にも資するため、引き続き誘致に取り組む。

時機を逸せず教職員の管理職手当の引き上げを

Q 学校において全教員を統括し、児童生徒に対してより良い教育環境の提供に力を尽くしている校長、教頭の管理職手当を他都市と同水準にすべき。

A 学校運営の中核を担う管理職は、児童生徒の安全確保や保護者対応など高度な責任を負っているが、近年は働き方改革や学校課題の複雑化により、その負担は一層増加している。一方、本市の教員の管理職手当は他の政令市と比較して極めて低い水準にあり、改善は必要不可欠と認識している。引き上げの実現に向け、人事委員会と協議を進めていく。

その他の主な質疑項目

- 魅力ある青葉山エリアとするため、音楽ホール等エリア一体での連携を
- 屋内遊び場の早期整備実現に向けた最大限の取り組みを
- 仙台市・宮城県調整会議の開催検討
- 生徒・保護者の負担とならないよう市立高校での端末貸与を継続すべき



防災庁設置準備担当大臣への
要望活動の様子



公明党

小野寺 利裕 議員



宿泊促進キャンペーンの経済効果を最大化せよ

Q 宿泊費の一部を割り引く宿泊促進キャンペーンの経済効果を最大化するため、過去の実績等を踏まえ事業者への割引原資の配分方法を検討すべき。

A 今回のキャンペーンでは約2万7千人の利用を想定し、約16億円の経済効果を見込む。割引原資の配分についても、宿泊施設の定員に加え、過去の利用実績を加味するなどの工夫により執行率を高め、効果の最大化を図る。

インフルエンザ予防接種への助成制度の新設

Q インフルエンザ予防接種は、外来診療や入院に係る市の医療費負担の抑制にもつながる先行投資であり、強化すべき。まずは、こどもや、新生児の重症化予防にも効果がある妊婦を対象に、少額の助成制度新設を求める。

A 本市の予防接種に対する助成は、有効性、安全性等の検討結果に基づき、国が予防接種法の定期接種に位置付けたワクチンを対象としており、インフルエンザ予防接種は重症化リスクが高いとされる65歳以上を助成対象としている。引き続き国の動向を注視しつつ、感染拡大予防に努める。

その他の主な質疑項目

- 県との連携、市民への広報、人材育成等を強化し、クマ対策に全力を
- 補聴器購入費助成制度を創設すべき
- 教員の長時間労働を改善し、こども達と向き合う時間の確保を
- 障がい者グループホームの支援拡充
- 市民の誰もが安心して暮らせる共生社会の実現に向けた取り組みの推進



補聴器は高額のため
購入費助成制度の創設が必要



市民フォーラム仙台

鈴木 すみえ 議員



国の学校給食費無償化に対する受け止めと本市の負担

Q 国は令和8年度からの小学校給食費無償化を発表したが、制度の詳細や財源は不明確であり、自治体に財政負担が求められる一部報道もある。保護者負担が生じない設計であるべきだが、本市としての考えはどうか。

A 保護者や自治体の負担が生じないよう、全額を国が負担することが基本と考えおり、令和7年11月には指定都市市長会を代表して要望を行った。引き続き他都市等と連携しながら、国に対して強く求めしていく。

事業者支援と賃上げ策の実効性確保

Q 事業者負担が重く支援が届きにくい制度課題を解消し、中小企業へのさらなる支援の充実と事業効果の検証を求める。

A 賃金引き上げに取り組む事業者に対する国補助金への上乗せ支給を市内事業者が機を逃すことなく有効に活用できるよう、制度の周知広報に努める。また、効果検証についてはこれまで事業終了後に事業者へヒアリング等を行っており、優良事例は補助金活用事例集にまとめてHP等で紹介している。引き続き国等と連携し、効果的な中小企業支援となるように取り組む。

その他の主な質疑項目

- ツキノワグマ対策と学校安全確保
- バス路線再編と公共交通の維持向上
- 身寄りのない患者受け入れ体制整備
- 生活応援ポイントの商店街利用拡大
- 音楽ホール等複合施設の建設費抑制
- 教職員の負担軽減と専門職配置拡充
- 学校データ共有による心の健康観察



小学校に引き続き
中学校多子世帯の給食費無償化を求める



日本共産党

高村 直也 議員



物価高騰からくらしと仕事を守る施策を等しく全市民に

Q 「みやぎポイント」を活用して市民に3,000円を給付する施策は、任意であるはずのマイナンバーカードの取得が前提。支援の在り方に問題がある。

A 迅速な支援を行うためマイナンバーカードを活用したポイント付与を採用した。ポイントは家族のスマートフォンでも受け取り可能であるほか、区役所・総合支所へのアプリ操作等に不安がある方向けの相談窓口の設置や、相談会の実施等により、多くの市民が利用できるよう取り組む。

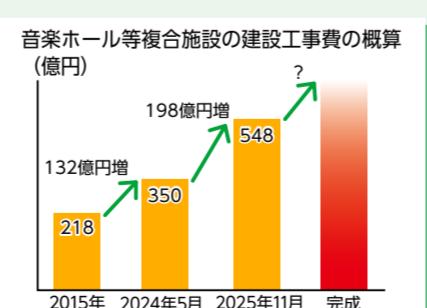
あまりにも事業費が膨張した音楽ホール等は建設中止を

Q 音楽ホール等複合施設の概算建設工事費は基本計画から約200億円増額され548億円となり、さらに青天井で増える可能性がある。建設を中止せよ。

A 本施設は市民から長年待ち望まれ、文化芸術と災害文化が融合した文化創造発信する拠点として、市民の創造的活動を後押しする場となるほか、地域経済への貢献も大きい。費用縮減や財源確保に努めながら、まちに新たな魅力や活力をもたらす施設となるよう、整備を着実に進める。

その他の主な質疑項目

- 市長給与は令和8年度分で170万円以上増える。引き上げない決断を。
- 一般会計から繰り入れを増やし市バスの経営を支え、運賃値上げ中止を
- 全市民を対象に商品券を配布せよ
- 福祉灯油で市民の命と健康を守れ
- 学校給食費無償化、保育料第2子以降無償化の確実で速やかな実施を



音楽ホール等複合施設の建設工事費の推移。
基礎調査時から既に倍以上に膨張。



せんたい自民・参政の会

斎藤 範夫 議員



新築住宅への太陽光パネル設置義務化制度の再検討を

Q パブリックコメントでは、疑問や不安、課題を指摘する意見が多数寄せられた。市民の理解を欠いたまま制度を導入することは問題である。制度導入は今一度立ち止まり、倫理・安全・公平性を軸に抜本的見直しを。

A 脱炭素社会の実現は喫緊の課題であり、本制度は必要な施策であると考えている。制度実施に向け、市民の懸念を払拭するための情報発信を行うとともに、制度の必要性を周知し、市民の理解の下で取り組みたい。

音楽ホール等複合施設の再検討を

Q 音楽ホール等複合施設の整備事業は、事業費、財源計画、運営収支、本市財政への影響等の説明を欠いたまま進められている。事業規模の縮小や計画の見直しを含めて、白紙から再検討すべきだ。

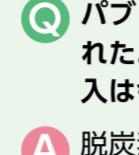
A 青葉山エリアは仙台の都市個性を象徴する場所であり、施設整備により交流人口のさらなる拡大が期待される。経済界の声も伺いながら、都心部との回遊性を高め、施設整備の効果を最大限生かしたい。引き続き、持続可能な財政運営を確保しつつ、本施設の実現に向けて取り組む。

その他の主な質疑項目

- 対策本部を設置しクマ対策の強化を
- (仮称)西公園屋内遊び場の計画地は袋小路で浸水想定区域内。周辺道路の混雑回避と緊急時の安全対策を。
- 教員OB等の人材活用で課題解決を
- 在宅避難とマンション防災の強化を
- 部活動地域展開の具体的検討を



リサイクル制度が確立されていない
廃棄太陽光パネル



常任委員会で審議しました

議案は5つの常任委員会に分割して付託されます。
常任委員会では付託された議案を審査し、委員会としての賛成・反対を決めます。



●主な質疑項目

総務財政委員会

付託された議案 第128~134・140~142・152・154・157・158号・請願第1号

付託された議案のうち第132・133・157・158号議案は賛成多数で、その他11議案は全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべき・異議ないものと決すべきものと決定。

市民教育委員会

付託された議案等 第128・137・143・144・151・154号・第2号請願

付託された議案のうち第151号議案は賛成多数で、その他5議案は全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定。

健康福祉委員会

付託された議案等 第128・145~147・154・155・第3号請願

付託された議案は全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定。

経済環境委員会

付託された議案 第128・138・148・154号

付託された議案は全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定。

都市整備建設委員会

付託された議案 第135・136・139・149・150・153・154・156号

付託された議案は全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定。

※各議案等の名称は、会派別賛否一覧表をご覧ください。

用語解説

●フェーズフリー(注1)(P4)

「平時と非常時の境界」(フェーズ)を「解放」(フリー)するという意味で、日常で使用しているものを災害時に役立ててという考え方。

●あしらせ(注2)(P4)

視覚障害者の歩行をサポートする靴装着型のナビゲーションデバイス。

●ニューロダイバーシティ(注3)(P4)

発達障害などの非定型的な発達を脳や神経(ニューロ)の違いによる個性として社会の中で生かす考え方。企業の採用活動に注目されている。

●コード化点字ブロック(注4)(P4)

視覚障害者が安全に移動できるよう、既存の点字ブロックに丸や三角マークを張り付けて専用アプリで読み取ると音声案内を聞くことができるもの。

●S A F 化(注5)(P4)

Sustainable Aviation Fuelの略。持続可能な航空燃料のこと。廃食油、木くずなどを主な原料として製造され、化石燃料と比べ、CO₂削減効果がある。

仙台市議会

X (旧Twitter) & Instagram

ぜひフォローをお願いします！

X (旧Twitter)

@ sendai_shigikai



Follow me!!

Instagram

@ sendai_shigikai

一般質問



一般質問とは？



議案以外の市政全体について質問するものです。

25名の議員が行った一般質問から、主なものを掲載しています。

中継映像はこちら



自由民主党

千葉 ようすけ 議員



Q 窓口時間短縮による歳出削減目標は。

- A 約3,200万円の効果を見込んでいる。
 ● 時代の変化に即応できる市の体制を
 ● 稼げる仙台に向けた起業支援を
 ● 日本一の企業誘致促進策を用意せよ
 ● 保育施設のため公的人材バンク創出を



自由民主党

猪又 隆広 議員



Q 旧さくら野跡地再開発中止で都心開発への投資意欲が減速しないよう支援を。

- A 補助要件の見直しや観光施策と連動させた開発誘導策などに取り組む。
 ● 外国人との秩序ある共生への市民理解
 ● 市民センター職員が働きやすい環境を



自由民主党

千葉 修平 議員



自由民主党

高橋 たくみ 議員



自由民主党

佐々木 心 議員



公明党

竹中 栄雄 議員

- 仙台城大手門復元等で将来渋滞が想定される青葉山地域と八木山方面を結ぶ代替道路として「川内旗立線」整備を
 ● 市民遺産制度創設へのスケジュール
 ● 地区集会所の建設補助金の増額を
 ● 脱中国依存と本市の対応

- Q 5歳児検診の不登校対策効果は。本市の開始時期、関係者の連携体制を伺う。
 A リスク軽減効果がある。令和9年度開始を目指し、連携の在り方を検討する。
 ● 中小商業ビルや老朽マンション再開発
 ● 西公園屋内遊び場の価値を高める施策

- Q (仮称)ケアラー支援条例への市長の想いと制定時期について伺う。
 A 誰もが支援を受けられる環境が必要との想いで、令和9年度制定を目指す。
 ● ジャイアントパンダ誘致を見送る決断
 ● ドラクエウォークへの商店街等の評価

- Q ギャンブル等依存症による児童手当の受給者変更は実効性のある運用にせよ。
 A 手法の説明を含め、区役所等の窓口で丁寧な対応が図られるよう徹底する。
 ● 医療費助成制度は現物給付方式に
 ● 年金等微増による支援喪失問題の対応



公明党

佐々木 真由美 議員



公明党

佐藤 和子 議員



公明党

小田島 久美子 議員



市民フォーラム仙台

ごとう 咲子 議員

- Q 「こども性暴力防止法」施行への対応は。
 A 保育所等で法の内容を適切に実施し、任意の認定期も積極的に活用する。
 ● ^{注1}フェーズフリーの推進と市民の参画
 ● 災害証明コーディネーターの人材育成
 ● 白鳥等宮城野区東部地域の浸水対策

- Q 排泄予測支援機器と「あしらせ」導入を。
 A 機器はニーズを調査し、「あしらせ」は当事者から意見を伺う等検討する。
 Q 後天性障がい者へも紙おむつの支給を。
 A 今後、他都市の制度について調査する。
 ● 市立学校での「オンライン英会話」導入

- Q クマ対策として、除草の拡大、ごみ収集時間の見直しとパトロール強化を。
 A ため池等の除草実施、事業者とごみ収集の対応協議、パトロールを強化する。
 ● こどもを取り巻く深刻な状況と支援策
 ● ^{注3}ニューロダイバーシティに関する連携



市民フォーラム仙台

貞宗 けんじ 議員



市民フォーラム仙台

ごとう 正太郎 議員



市民フォーラム仙台

安孫子 雅浩 議員



日本共産党

吉田 ごう 議員

- Q SMSによる督促で納付率向上と事務費縮減を実現する全般的な取り組みを。
 A SMS等の各ツールの特性に応じた運用方針をまとめると等、活用に取り組む。
 ● 結婚新生活支援事業の今後の予定
 ● ^{注4}コード化点字ブロックの市内への普及

- Q 企業誘致や大都市制度も含めて検討する税源戦略チームをつくるべき。
 A 各局が主体的かつ連携して、事業推進体制の在り様の検討を進める。
 ● 年末年始急患診療体制のさらなる強化
 ● ピアサポート加算研修の今後の運営

- Q デジタル教科書の言語能力への影響は。
 A 文部科学省から示される指針を踏まえ、紙とデジタル双方の良さを生かす。
 ● タイ介護人材送り出し機関との覚書
 ● 特養老人ホーム整備補助金の拡充を
 ● 複合施設は歴史的文化的文脈で判断を



日本共産党

すぐの 直子 議員



せんだい自民・参政の会

田村 勝 議員



せんだい自民・参政の会

佐藤 正昭 議員



立憲民主党仙台

石川 建治 議員

- Q 就学援助の認定基準額引き上げ、補助対象費目追加、新入学学用品費上乗せ
 ● 学用品等の保護者負担の軽減促進を
 ● 母子父子家庭医療費助成の窓口無料化
 ● 奨学金返還支援事業の見直しと改善を
 ● 市独自の給付型奨学生制度の創設

- Q 音楽ホール等複合施設の整備費548億円捻出のための市債発行に伴う利息の額を含め、将来世代の負担を示せ。
 A 市債発行額を425億円と仮定すると、現在の金利環境が継続する場合30年償還で合計約100億円の利払いが生じる。

- Q 音楽ホール等複合施設の整備費や維持費の全体像を示し、説明責任を果たせ
 ● 旧さくら野跡地は、市が主体性を持ち交流人口拡大の拠点として整備せよ
 ● 保健センターなど市有施設の空き部屋の有効活用促進へ、さらなる検討を



立憲民主党仙台

辻 隆一 議員



仙台維新

東城 ひろみ 議員



仙台維新

早坂 千亞紀 議員



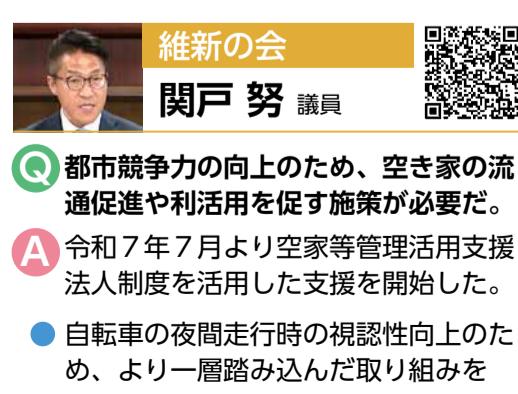
維新の会

福田 ようすけ 議員

- Q 外国人労働者との共生社会について
 ● 生活応援ポイント発行の諸課題
 ● エンゲル係数に現れる食費の高騰対策
 ● フードバンクへの支援体制について
 ● 「緑の行政」における東北大学植物園
 ● 廃食油のS A F化等製造者責任の課題

- Q 説明責任を放棄したまま進む本市政策
 ● 土葬問題を無視の外国人材受け入れ
 ● 音楽ホール等複合施設の建設費増加
 ● 事業者不在の独断専行の客引き対策
 ● 性同一性障害者の公衆浴場等の利用
 ● 議員報酬増額議案提出の不可解

- Q こどもの権利条約と仙台こども財団
 ● こどもの自殺、虐待、いじめ等の状況
 ● ひとり親世帯の相対的貧困率
 ● 教員の児童生徒への性暴力と再発防止
 ● 共同親権に対応した保育施設等申込書
 ● DV等被害者支援措置の改善



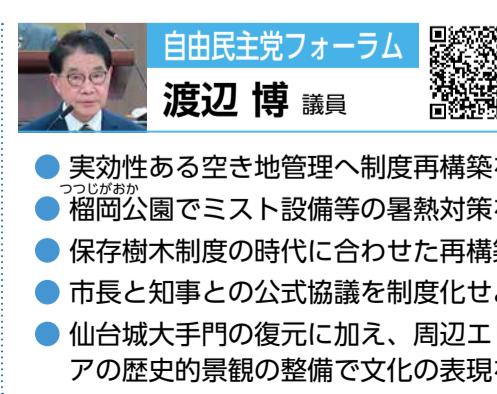
維新の会

関戸 努 議員



市民の会

伊藤 ゆうた 議員



自由民主党フォーラム

渡辺 博 議員



暮らしに寄り添う議論をこれからも続けていきます。
 次回の仙台市議会だよりもぜひご覧ください。